BALL TEST DATA

【セールス資料】

BALL NAME : “ RUBICON GT ”

COLOR : PURPLE/BLACK

COVER STOCK : MICRO TRAX™ HYBRID REACTIVE

RG : 2.49 (MID)　⊿RG : 0.052(MID)

FACTORYFINISH : 2000Grit ABRALON

TRACKFLAREPOTENTIAL : 6

BACK END:17（1－20）MAX　LENGTH : 16（1-20）

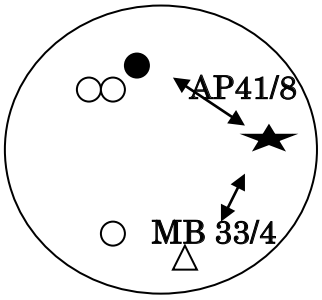
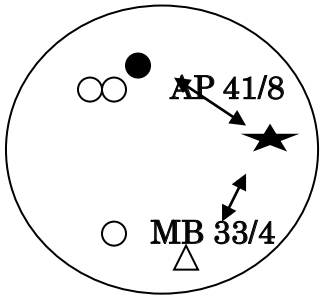
2021 年 8 月 24 日

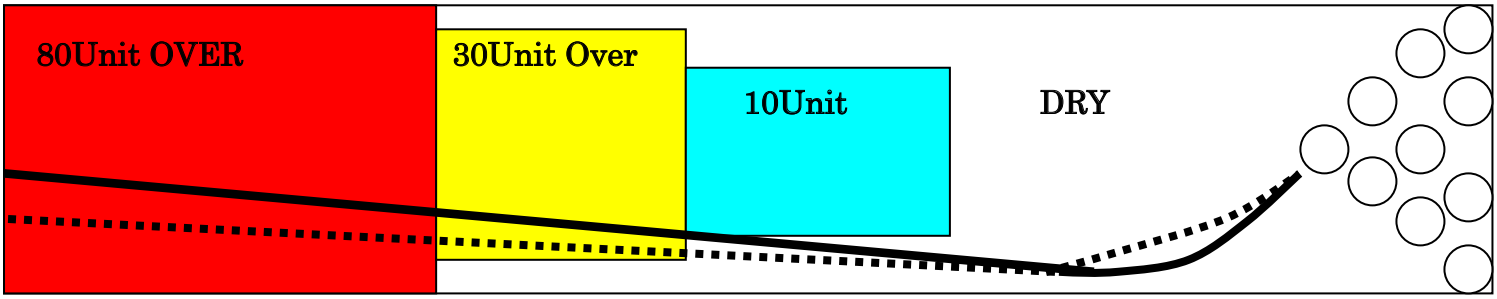
O I L	LONG			
	MEDIUM		◎	
	SHORT		◎	◎
		Light	Medium	Heavy

適正レーンコンディショングラフ

【MEDIUM OIL 編】

レイアウト例

RUBICON	*RUBICON GT*
	
CA55 度	CA52 度
ﾌﾚｱｰ幅　最大 63/4・間隔 1/8	最大 6 3/4・間隔 1/8



0F　15F　40F

比較品ライン　RUBICON GT　RUBICON

【レーン状況】　ベースメンテナンスはアンボイ、7：１で外と中のオイル量に差があり全体的なオイル量 26ml ですので通常センターで多く使われているﾒﾝﾃﾅﾝｽの形であると思います

【製品比較表】

曲がり度	1	2	3	4	5
スキッド	1	2	3	4	5
ﾋﾟﾝｱｸｼｮﾝ	1	2	3	4	5

曲がり方	ｱｰｸ	1	2	3	4	5 ｼｬｰﾌﾟ
オイルの強さ		1	2	3	4	5

テスト品 ○　比較品 △

＊上記の数字は、１側が少ない(短い・弱い)　５側が強い(大きい・長い)

【ボール総合評価】

ロトグリップの中でも非対称コアと対称コアの中間に位置する RUBICON シリーズですが、今回の GT は HYBRID 素材で全体的には大きな曲がりは少ないのですが、立上りが柔らかく早めな感じで非対称コアとは思えないような動きが演出されます、ロトグリップの推奨するコントロール性においてはあまりレーンコンディションに左右されない製品です。

【新：章夫の直感】

ボール表面に MB（マスバイアス）表示が付いているボールへの印象は、バックエンドの大きな動きをする製品が多いなか、近代ボウリングでは非対称の優れているバックエンド効果と対称の優れているコントロール性が多くのボウラー認識ですが、レーン変化した時に変えるチョイスとして求められる要素では極端な変化でついて行けない状況も多くあります、ルビコンシリーズはその穴を埋めるべくボールの動き全てにおいて“適度”な感じが非常に投げ易さを感じさせる程で多くのセンターコンディションに適合しているボールだと思います。

発売日：2021 年 11 月予定　販売価格￥47.300 円　ﾃｽﾄｾﾝﾀｰ：ｱｲﾋﾞｰﾎﾞｳﾙ向島　テスター石原　章夫プロ